

|             |  |      |     |   |
|-------------|--|------|-----|---|
| ふりがな<br>氏名  | あまの ふえいす ふゆき   | 都道府県 | 東京都 |  |
|             | <b>天野 Faith 冬樹</b>   |      |     |   |
| 所属/肩書       | 特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン/<br>リーダーシップ・プログラム開発部長、<br>モチベーション・スピーカー、パフォーマー |      |     |   |
| 私の<br>ESD活動 | <b>若者が自ら進んでアクションを起こし、維持できる変化を世界中に作り上げるためのエンパワメント提供</b>                   |      |     |   |

### 活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

私は特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパンのスタッフとして、学校やイベントなどで講演会やワークショップを行っています。国際協力や社会問題の講演会と聞くと、「年寄り」、「つまらない」という先入観が持たれたりしますが、私はモチベーション・スピーカーとして、興味を持ってもらうために、「楽しく」、そして、「分かりやすく」世界の状況や、「若者だからこそ出来る事」を提供しています。講演会もスライドや動画を使うだけではなく、ラップを通して世界の現状を伝えたり、ギターを弾きながら英語で若者に出来る事を歌ったりして、「ラップで世界の問題を聞いたのは初めてで、とても興味を持ちました」、「英語は嫌いだったけど、英語の歌詞を聞いて、もっと勉強したいと思いました」といった感想も頂いています。

また、世界の状況を知らせる講演会は多々ありますが、当団体では、「アクションを起こす事」をゴールとしているのと、「意見や気持ちの共有」を重要視しているので、講演会／ワークショップでは、「教える」よりも、「考えてもらい、意見を聞きだすこと」をファシリテーターとして行い、「若者だからこそ出来る事」をそれぞれの参加者が、「私が個人的に好きな事／得意な事」を使いながら、「具体的」に起こせるアクションを見つけるまでをサポートしています。

国際問題や社会問題などに取り組んだり、自分自身の見つめ直しやチーム・ビルディングを行ったりする事により、参加者の論理的思考力も伸び、学力もとても伸びています。また、「今までは何のために生きているのかわからなかった」、「人生の目的がわからなかった」と言っていた参加者も、「自分に出来る事がわかりました！」と、生き生きと世界に変化を作り続けています。参加者は、「自分から意見を言い、相手の意見も聞きだし、自己中心的な考えを止め、協力して世界を変える」という活動をするようになっていきます。

・特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン: [www.ftcj.com](http://www.ftcj.com)

・Free The Children: [www.freethechildren.com](http://www.freethechildren.com)

### 今後のESDの発展のために、若者はどのような役割を担えますか？

若者は「未来のリーダー」という人はいますが、若者は「今」のリーダーになりえます。若者は「世界を変えるのに若すぎる」という事は無い事を信じ、他人と比べて「私には無理」という考えを止め、自分が得意な事を楽しみながら世界を変えられるという事を知り、小さなアクションを大勢で行うべきです。なぜなら、小さなアクションは行うことも継続する事も、大きなアクションより簡単だからです。

そしてそれを可能にするためには、「調べる」こと、「知る」こと、「伝える」事が必要です。若者が若者特有の勢いと元気を使い、仲間と一緒に楽しみながら以上の三つを行う事によって、世界に維持できる変化が生まれます。